

「札幌白石区 姉妹孤独死事件」 を考える 苫小牧学習会

4月12日(木曜日)午後6時から
勤医協苫小牧病院 会議室

講師:佐藤宏和氏(道生連事務局長)

今年1月、札幌市白石区で起きた痛ましい事件。障害をもつ妹を必死に支え、生活苦で白石区役所に何度も助けを求めるも、行政はカンパンを渡し就職活動が続けさせることのみしかしてこなかった結果、ライフラインは止められ二人の姉妹は孤独死しました。

この事件の報道以降、全国でも孤独死が報じられるようになり、実は身近でも起きている事なんだと改めて知りました。

この事件での行政の対応は？教訓は？皆さんで共有したいと思います。